

令和3年で75年の歴史に幕を下ろした福岡国際マラソン選手権大会。その歴史と伝統を引き継ぎ、福岡県などが主催となる新たな大会「福岡国際マラソン2022」が12月4日(日)にスタートします。福岡の街並みを駆け抜けるトップランナーの雄姿を、会場やテレビでお楽しみください。

FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON
福岡国際マラソン2022

12月4日(日) 12:10~

コースの見どころ

1 警固交差点(18km地点)



市の西部を周回してきた選手たちは、交差点を右折して、博多駅を目指す。この辺りで、先頭集団が数十人規模に。

2 千鳥橋交差点(37.8km地点)



この付近からいよいよ勝負どころの激しい駆け引きが始まる。過去、この千鳥橋交差点から数多くの名勝負が生まれた。

SDGsの取り組み



ランナーの先導車両に環境に優しい車を採用し、制作物や記念品にはリサイクル素材を使用するなど、サステナブルな大会運営を目指します。



▲再生ポリエステル素材を使ったTシャツ



▲先導車両イメージ(燃料電池自動車)

ピックアップ
スポーツの秋にふさわしいイベントも開催

11月12日(土)

The Fst in Fukuoka 2022

ザファーストインフクオカ

場所 大濠公園、舞鶴公園

大濠公園を舞台に、エリートランナーや学生によるロードレースの他、視覚障がい者によるブラインドマラソン、愛犬と一緒に走るドッグマラソンも開催。



大会会長
陸上競技選手
おおさこ すすむ
大迫傑 さん

舞鶴公園では

飲食ブースや音楽のステージイベントも!



日本マラソンの父
歴史と伝統を引き継ぐ**金栗四三賞**

福岡国際マラソンの前身大会「金栗賞朝日マラソン」に由来した金栗四三賞。優秀な成績を残したランナーにトロフィーなどが贈呈されます。

金栗四三をモチーフにしたトロフィー



金栗四三が履いていた金栗足袋に限りなく近づけたランニング足袋

※金栗四三…
熊本県出身。日本人初の五輪マラソン選手であり、2019年大河ドラマ「いだてん」の主人公

通過予想マップ 主要交差点のランナー通過予想時間

